

2020年12月4日(金)  
公益財団法人 日本英語検定協会

**今週12月4日(金)～15日(火)に開催する、  
「英検 S-CBT」、「英検 CBT」、「IELTS」、「TEAP」の大阪府での対応について**  
-大阪府での新型コロナウイルス感染対策としての自粛要請(12月4日～12月15日)の発表を受けて-

平素より英検協会の各種試験をご活用いただき、誠に有難うございます。

さて、今週以降も「英検 S-CBT」、「英検 CBT」、「IELTS」、「TEAP」の各試験を全国で開催いたします。

現在、全国規模で新型コロナウイルスが再び猛威を奮っており、特に感染者数が著しく急増している大阪府におきましては、昨日12月3日(木)、「レッドステージ(非常事態)の対応方針に基づく要請」措置を発表し、12月4日(金)～15日(火)の期間は、府民を対象に不要不急の外出を控えるよう要請が出されました。<sup>※1</sup>

※1: [「レッドステージ\(非常事態\)の対応方針に基づく要請」](#)(12月3日付)

この発表を受け、上記、「英検 S-CBT」、「英検 CBT」、「IELTS」、「TEAP」の各試験におきましても、当該期間内で大阪府でも実施予定でありますことから、急遽実施の可否につきまして関係各位と協議、検討いたしました。

ご承知のとおり、「英検 S-CBT」、「英検 CBT」、「IELTS」、「TEAP」の各試験は、広く大学入試に活用され、特にこの時期での各試験の成績は出願資格等にも反映され、大学入試を控える受験者様にとりましては、不要不急には及ばず、この時期にどうしても受験しなくてはならない状況にございます。

そこで、実施の中止も検討しましたが、**こうしたご事情の受験者様に受験機会を喪失させてしまう訳にはまいらず、感染防止を万全に行い、受験者様の安全第一のもと、予定通り試験を実施させていただくことといたします。**

英検協会では、今年度これまで各種試験を実施してまいりましたが、文部科学省や厚生労働省、そして業界ガイドラインに沿った、弊会独自のガイドライン<sup>※2</sup>を定め、当該ガイドラインに基づき各種感染予防対策を講じさせていただいております。

ついでには大阪府内の各会場で受験いただくご予定の皆様も、全国の受験者様と同様、ウェブサイト等でご案内申し上げますとおり、試験当日に弊協会独自のヘルスチェックを行っていただき、該当項目がない方は試験に臨んでいただきますよう、改めて本ご案内にてお願い申し上げます次第です。したがって体調不良等、ヘルスチェックの項目に該当する方につきましては、受験を控えていただくこととなりますので、どうかその旨、ご理解いただきますようお願いいたします。

英検協会の新型コロナウイルス感染症防止についての各試験での取り組みは、以下のサイトを必ずご高覧いただき、試験当日体調に問題ない場合のみ受験いただけます。

※2: 英検協会の各検定試験の感染防止策

- ・ [「英検 S-CBT」の新型コロナウイルス感染症対策](#)
- ・ [「英検 CBT」の新型コロナウイルス感染症対策](#)
- ・ [「IELTS」の新型コロナウイルス感染症対策](#)
- ・ [「TEAP」の新型コロナウイルス感染症対策](#)

受験をご予定されている皆様におかれましては、以上につきご理解、ご了承いただけますようお願い申し上げます。